

ほけんだよい

6月 ぬかみね保育園

2歳未満は要注意! RSウイルス感染症

感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「かぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38~39℃
の高熱



ゼイゼイとい呼吸音

激しいせき

鼻水

県内で流行しているRSウイルスですが、保育園でも未満時児を中心に感染がみられています。RSウイルスの診断がなくても、前日まで発熱があった、咳がひどいなどの症状があるときは、自宅療養をお願いします。

せきがひどいときは……

- 体を起こすか、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加温する
- 水分を少しずつゆっくり飲ませる



歯みがきここに気をつけて!!

子どもが自分で進んで歯ブラシを持つのは、とても大切なことです。でも、気をつけたいポイントが2つあります。

1: 「歩きながら」は、危険!!

歯ブラシを口に入れて歩き回るのは、とても危険です。転んだり、ぶつかりたりして、歯ブラシがのどの奥に刺さると、重大なけがにつながるからです。



月一回は
歯ブラシ交換

2: 必ず「仕上げみがき」を!!

子どもが自分でみがいただけでは、汚れがきれいに取れません。1日に一度、寝る前の歯みがきのときには、必ず、おうちのかたが仕上げみがきをしてあげてください。

プール遊び前の・・・水イボについて

放置しても自然に治りますが、それまでには長期間(6か月~5年)かかります。その間に、他の場所にうつったり、他の人にうつしたりすることがあります。また、かゆみを伴うことがあり、かき壊してとびひなどの他の皮膚の感染症にかかったり、アトピー性皮膚炎がひどくなったりすることがあるので、数の少ないうちに取ったほうがよいでしょう。

プールの水でうつることはありませんが、皮膚が触れ合うことが多くなりますので、水着でおおわれていない水いぼは、水をはじくタイプの絆創膏でおおっていただきますようお願いいたします

*尚、かき壊しや、とびひがあるときには
プールには入れません。



6月23日はプールびらき

下記のような症状があるときはプールはお休みさせて下さい。

- 体温が高い
- 下痢・腹痛がある
- とびひなどがある
- 化膿した傷がある
- 目、鼻、耳に病気がある
- 目やに、目充血がある
- 咳・鼻水がひどい
- 薬を服用中

楽しく水遊びをするために お願いしたいこと

水遊びによって病気が悪くなったり、他の人にうつしたりすることがあります。水遊びができるかどうか確認してください。

- ①爪は短く切りましょう。
思わぬケガの原因になります。
- ②耳掃除も忘れずに。
耳垢がたまっていると、耳に水が入ったとき、ふやけて耳を圧迫し、細菌が繁殖して外耳炎をおこすことがあります。
- ③毎日入浴し、頭を洗いましょう。
湿疹や傷がないか、悪化していないか診てあげましょう。
- ④エネルギーを消耗しますので、朝食はしっかり食べましょう。
- ⑤疲れやすい時期なので、睡眠は十分にとりましょう。

